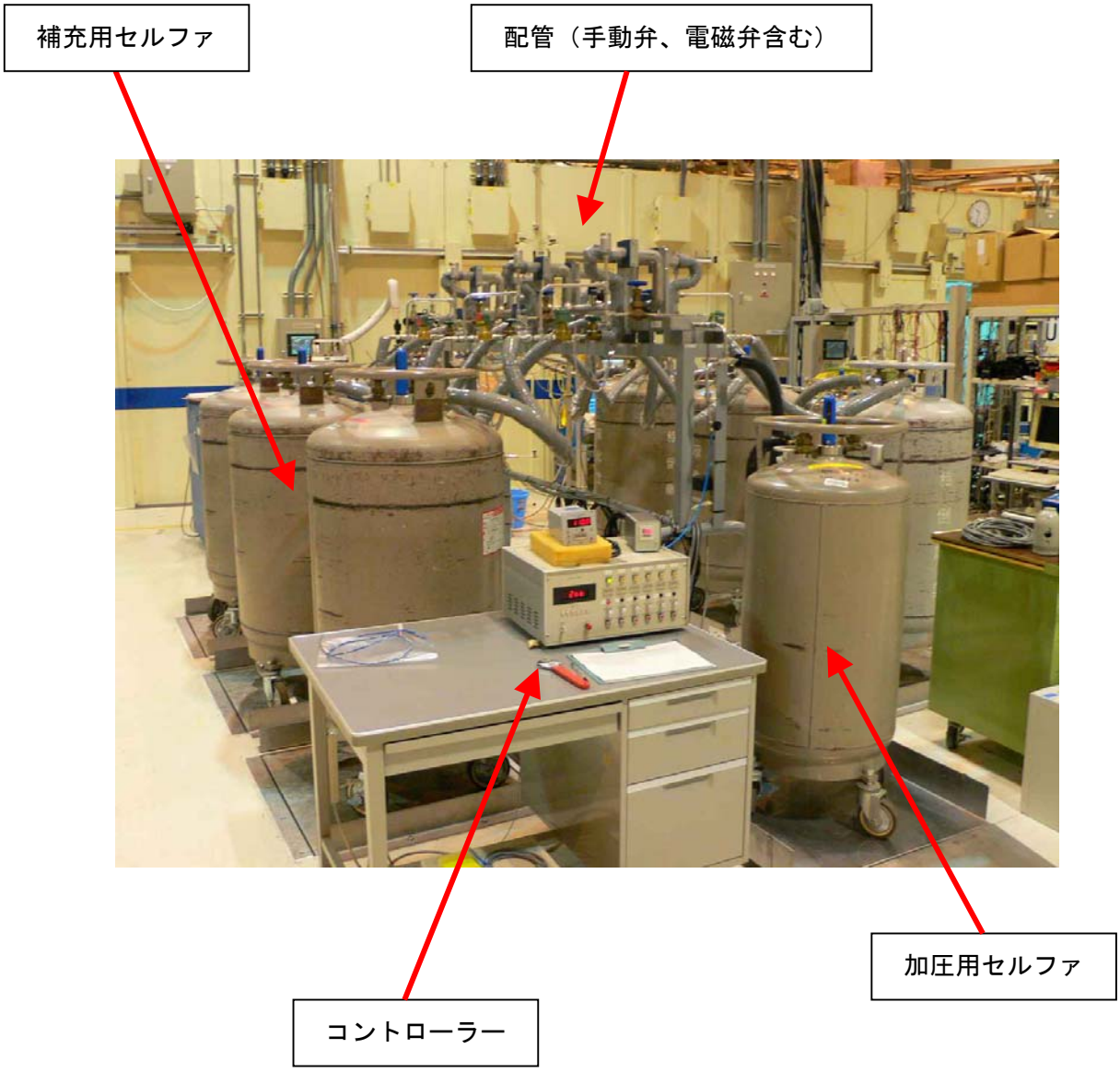
液体窒素自動供給装置について

2008. 2. 22

1. 装置の概要

本装置は、熱交換による蒸発分を補充する容量 200L セルファ、加圧用の容量 100L セルファ、それらを繋ぐ配管、セルファ重量を監視し、自動的に供給弁を切り替えるコントローラーから構成される。

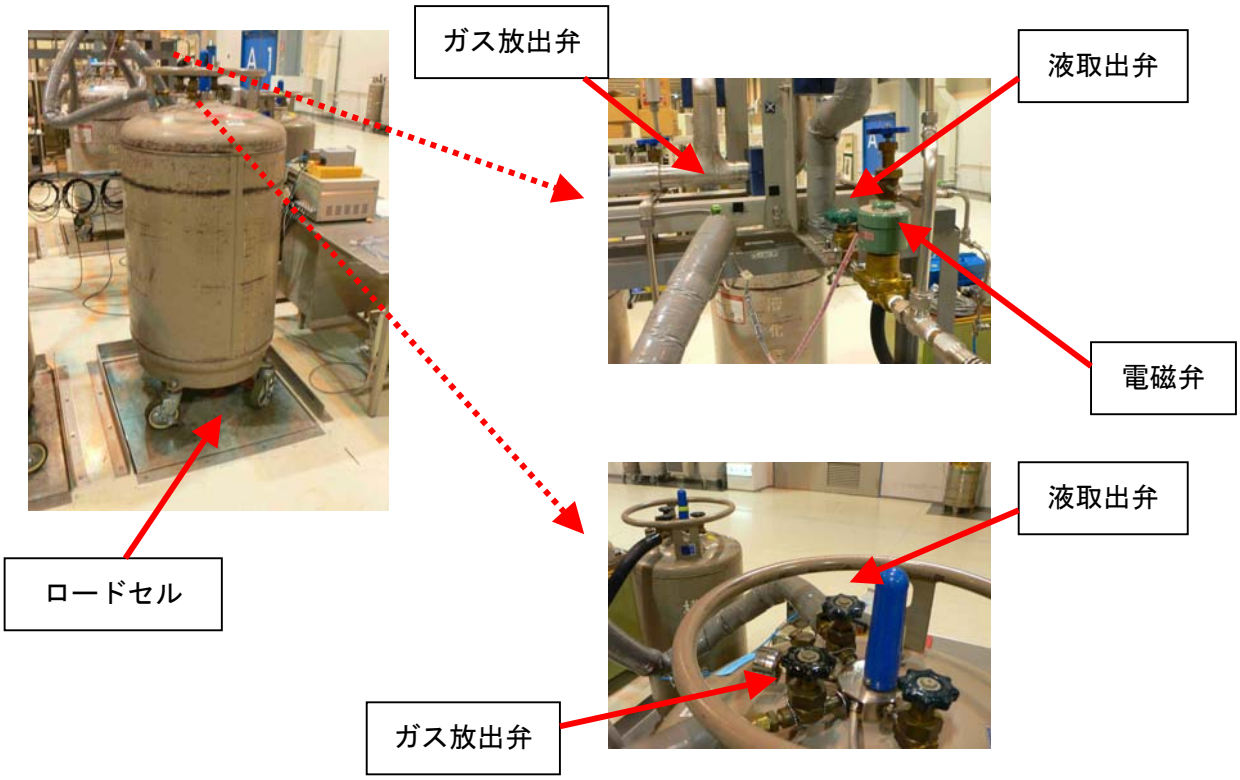
- 補充用セルファ：通常 200L セルファ使用、最大６本使用可能、容器空重量（130kg)、充填時重量（300kg）
- 加圧用セルファ：通常 100L セルファ使用、容器空重量(75kg)、充填時重量（155kg）



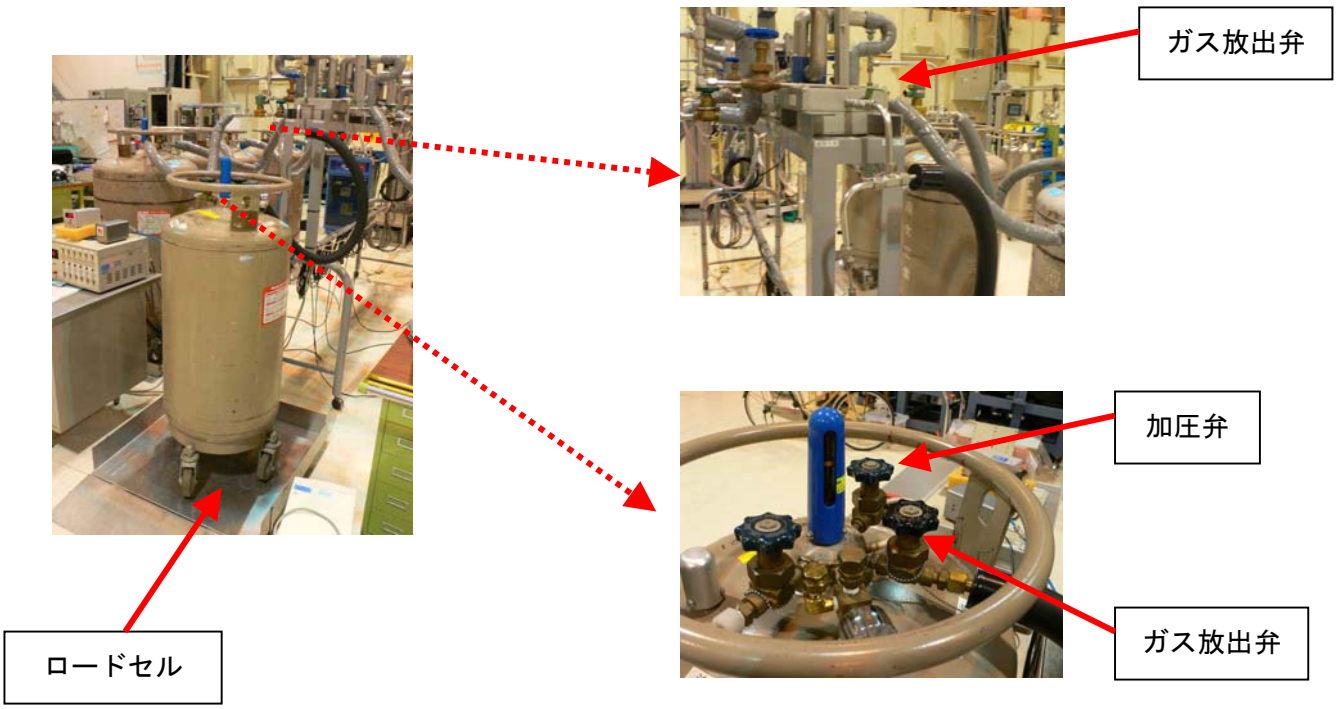
2. 配管、セルファの詳細

配管、セルファの詳細を以下に示す。

・補充用セルファ



・加圧用セルファ

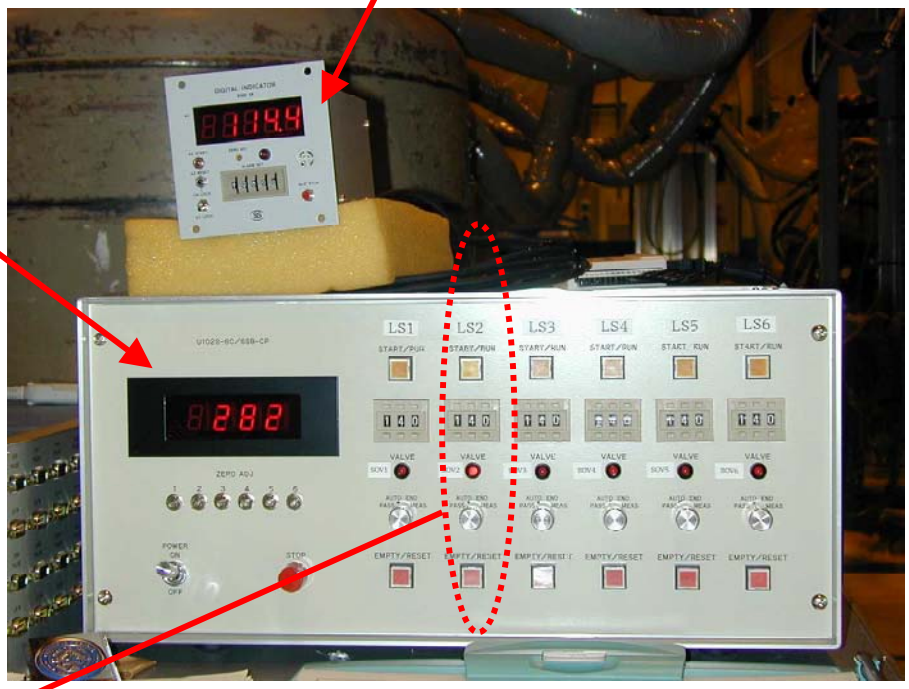


3. コントローラー部

コントローラーの詳細を以下に示す。

加圧セルファ重量（kg）

現在使用中の
補充セルファ重量(kg)



制御が移ると点灯

下限設定値（kg）
（この場合は、液体窒素が消費され 140kg になると次のセルファに切り替わる。）

電磁弁が開の時、点灯

PASS：このセルファは使用されずに次のセルファに制御が移る。
AUTO：最低重量を下回ると次のセルファに制御が移る。
END：次のセルファに進まない。
MEAS：ロードセル較正時に使用。

重量が最低重量を下回った場合に点灯